

Gメールがハッキング  
されたらどうしますか



# G メールがハッキングされてしまいました！

悪夢の始まり

ある朝 G メールにログインすると様子がおかしいのです。

画面のタグの一部が英語表示になっているのです！

例えば、**受信トレイ** のところが **Inbox** になっていました。

どうも変だなと感じましたが、その時はまさかハッキングに遭っているとは思ってもよらず、前日にグーグルのカレンダーやリーダー等を初めて使ったので、その影響かなと思い込みました。

そこで、Gメールの“設定”で、表示言語が **English** になっていたのを **日本語** に変えたのです。タグの表示が日本語に戻ったので、ヤレヤレと思いました。

ところがハッカーはここで、アカウントの持ち主がログインしたのに気づいたのです！

暫くしてから、“アカウントのパスワードが変更された”とのメールがグーグルから来ました。ここで私は初めてハッキングに遭っていたのに気づきました。

早速グーグルからのメールの、“このパスワードの変更は自分がやったものではない”旨のところをクリックしました。

グーグルからはアカウントのパスワードを再設定するプロンプトが来ましたが、これを見て愕然としました。

パスワード再設定の手順で最初の個人を特定する質問、“秘密の質問が”私の設定したものと違っているのです。ハッカーはパスワードを変更するのと同時に、“秘密の質問”も変えてしまったのです。私は一番重要な質問に回答できない状態になってしまいました。

この秘密の質問に回答できない時は、これをスキップしてGメールに関連した色々な質問に回答しました。しかし最初の質問に回答出来ないのは厳しいですね。

グーグルからは私がアカウントの持ち主であるとの確認が得られません。

## ハッキングに遭った被害

オレオレ詐欺のスパムメールの大量配布

私のアカウントをハッキングしたハッカーは、メールに入っているメールアドレスをかき集め、オレオレ詐欺のスパメールを英語で送りまくりました。

ハッキングを受けた直後から、私の携帯に次々に電話が入りはじめ、今どこにいるのだとの質問を沢山受けたのです。

これはハッカーのメールが、“私がフィリピンに仕事で出かけ、財布をなくしてホテルや帰りの飛行機代が払えないのでお金を貸して欲しい”、という内容だったので、これを見た人が驚いで連絡をくれたのでした。

冷静に考えれば、日本人宛に英文のメールでお金を頼むのも変な話ですが、私が良く海外出張をしていたので、びっくりした知り合いが連絡をくれたのでした。

外国人の友人の中には、スパムメールに返事を返した人もいました。

幸い私が不審なパスワード変更をグーグルに通知し、グーグルのアカウントがすぐに閉鎖されたようなので、騒ぎは15分くらいで収まりました。

その後のスパムメールは無いので、幸い知り合いメールアドレスは盗まれてはいない様でした。

## G メールアカウントのリカバリー

G メールアカウントは簡単に習得できるのですが、そのアカウントが自分のものであると証明するのは大変難しいのです。

名前だって偽名は使えるし、免許証やパスポートの照合等もしてもらえません。

アカウントのリカバリーで一番に有効な情報は、G メールアカウント取得時の“確認コード”です。

これは G メールアカウントを登録した時に、バックアップのメールアドレスにGoogleから通知されるもので、大変重要な情報です。これは是非控えておいて下さい。

その他にアカウントのリカバリーで聞かれるのは、アカウントの取得時期、メールのタグ、送受信先等がありました。 これらもメールに関する情報も覚えておいて下さい。

私の場合、ハッキングされたアカウントを取得した時のバックアップメールを無くしてしまい“確認コード”もわかりませんでした。

その為、アカウントのリカバリーは申し込みフォームから、

繰り返してリカバリー処理を継続：

グーグルアカウントチームからの連絡をしつこく依頼した。

グーグルアカウントチームからの連絡：

少額の支払いで本人確認を取る。質問の内容はそれまでのものと余り変わらないが、お金を払ってでもアカウントを取り返したいという熱意を買われた様です。

こうしてようやくアカウントを回復しましたが、ハッキングから一ヶ月程度かかりました。この為残念ながら以前のメールやメールアドレスはクリアされていました。

## 何でハッキングにあったか??!

パスワードが比較的単純な英数字の組み合わせで、これを長く使い続けたため、ハッキングに合ったと思います。

それと大量のスパムメールを受けるようになっており、アドレスが広まってしまい、ハッカーに狙われ易かったと思います。



## 再発防止

パスワードの頻繁な変更:

パスワードは同じものを長く使わず、頻繁に変更しましょう。

複雑で長いパスワードの設定:

大文字、小文字、記号を組み合わせ出来るだけ長いパスワードにしましょう。

メールアドレスを秘匿:

本当に重要なアカウントは一般に晒さないようにしましょう。

ネット通販等で使ったアカウントは盗めれやすいです。

重要なアカウントを使わず、他のアカウントからメールの転送をして秘匿をしましょう。

メールやメールアドレスのバックアップ:

重要なメールやメールアドレスは必ずバックアップをしましょう。

[ネットビジネスに興味がある方はこちらを御覧ください。](#)